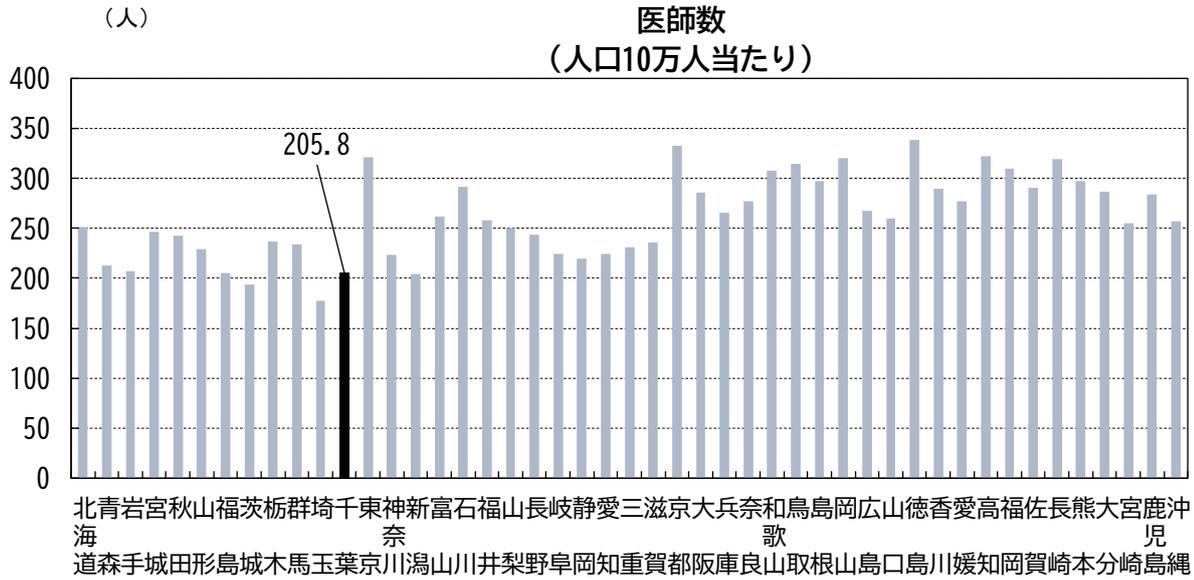


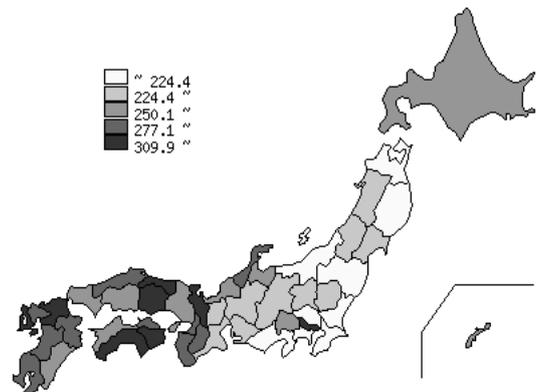
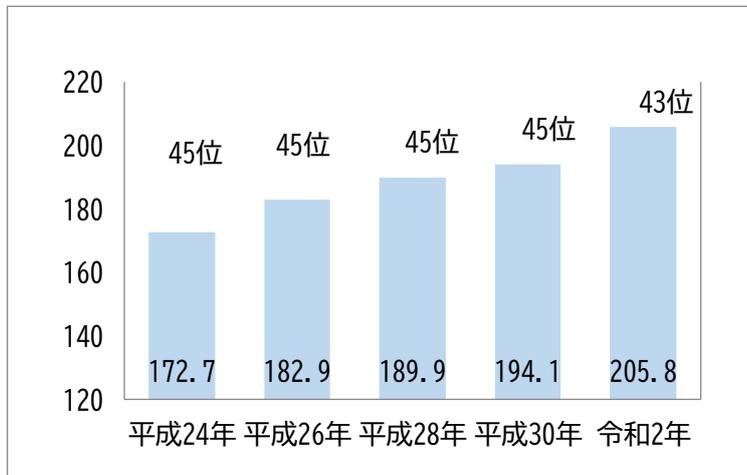
## 資料 7 千葉県の医師の数

千葉県の医師数の推移(都道府県別)

2020(R2)年12月31日現在



## 千葉県の医師数の経年推移



出典 指標でみる千葉県 2023

資料出所 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計の概況」

注)数値は、医療施設に従事している医師数。

## 資料 7 千葉県の医師の数

出典 厚生労働省 令和2(2020)年医師・歯科医師・薬剤師統計の概況

令和4年3月17日政策統括官付参事官付保健統計室

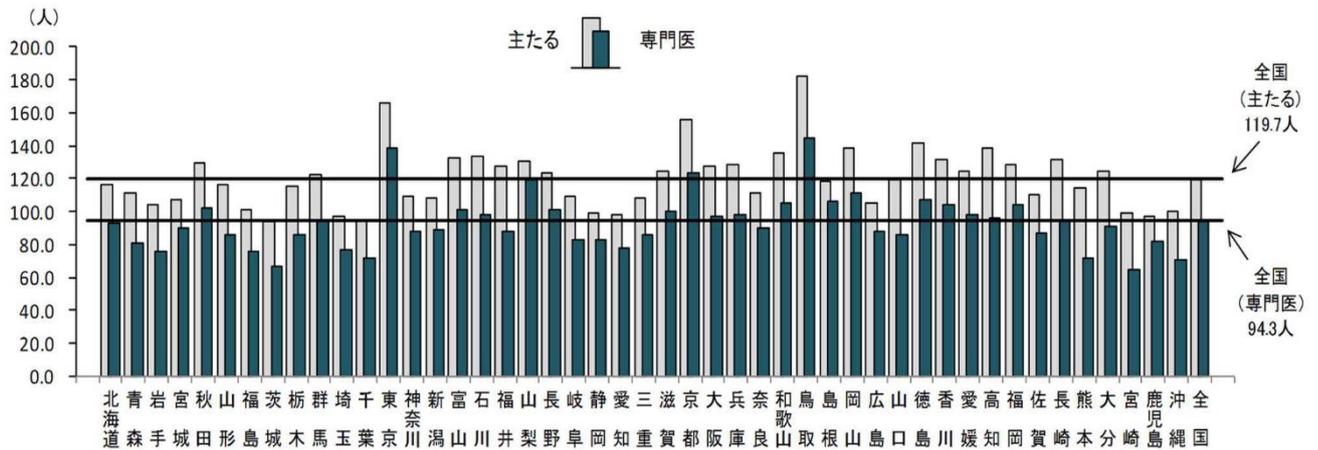
主たる診療科が「小児科」の医師数(15歳未満人口10万対)を都道府県(従業地)別にみると、

- 鳥取県が182.4人と最も多く、茨城県が94.4人と最も少ない。
- 専門性資格の「小児科専門医」は、鳥取県が144.4人と最も多く、宮崎県が64.9人と最も少ない。

都道府県(従業地)主たる診療科(小児科)専門性資格(小児科専門医)別にみた

医療施設に従事する人口10万対医師数

令和2(2020)年12月31日現在



注: 人口10万対比率は、「15歳未満人口」により算出した。

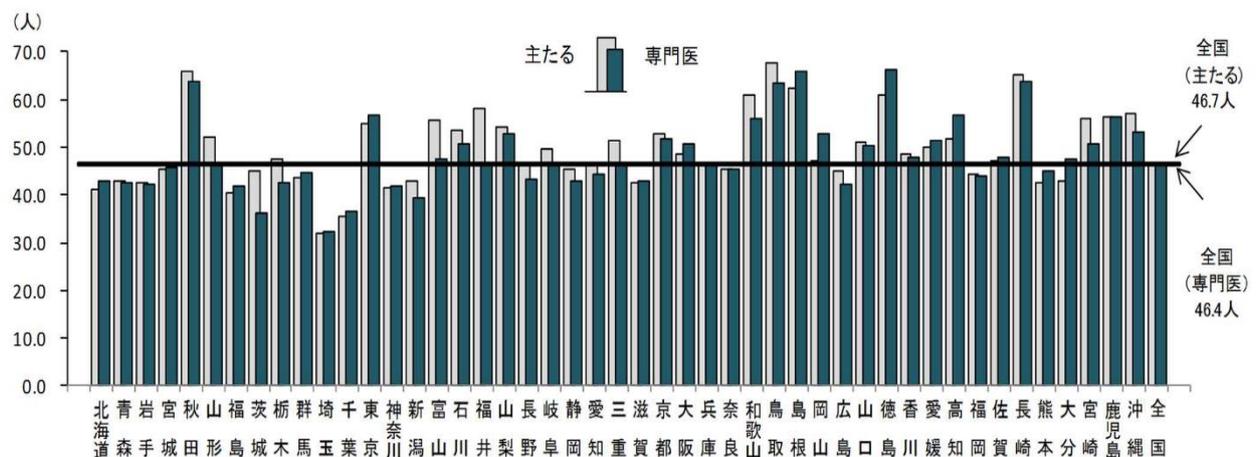
主たる診療科が「産婦人科・産科」の医師数(15~49歳女性人口10万対)を都道府県(従業地)別にみると、

- 鳥取県が67.5人と最も多く、埼玉県が31.8人と最も少ない。
- 専門性資格の「産婦人科専門医」は、徳島県が66.3人と最も多く、埼玉県が32.5人と最も少ない。

図 都道府県(従業地)、主たる診療科(産婦人科・産科)・専門性資格(産婦人科専門医)別にみた

医療施設に従事する人口10万対医師数

令和2(2020)年12月31日現在



注: 人口10万対比率は、「15~49歳女性人口」により算出した。